

ゲンバイヒルガオ

学名 *Ipomoea pes-caprae* (L.) Sweet subsp. *brasiliensis* (L.) Ooststr.

目名

目名学名

科名 ヒルガオ科

科名学名 Convolvulaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省：掲載なし



【選定理由】

亜熱帯、熱帯までの海岸砂浜に広く分布する。本県では以前から「豊後水道域」で生育が確認されていたが、冬を越すことはほとんど無かった。10年くらい前から、越冬して砂浜に繁茂している。絶滅の危険性は極めて高い。

県内分布	(別府湾沿岸域), 豊後水道域
分布域	四国(南部),九州(福岡・長崎・熊本・大分・宮崎),沖縄
世界的分布	熱帯一般
生育環境	海岸の砂地。
現 状	良好な生育地は, 冬の寒さや大波などによる影響を受けたが, 現在, 生育状態は回復している。「別府湾沿岸域」は1987年に生育し, 翌年に消滅した。
備 考	暖地植物。